

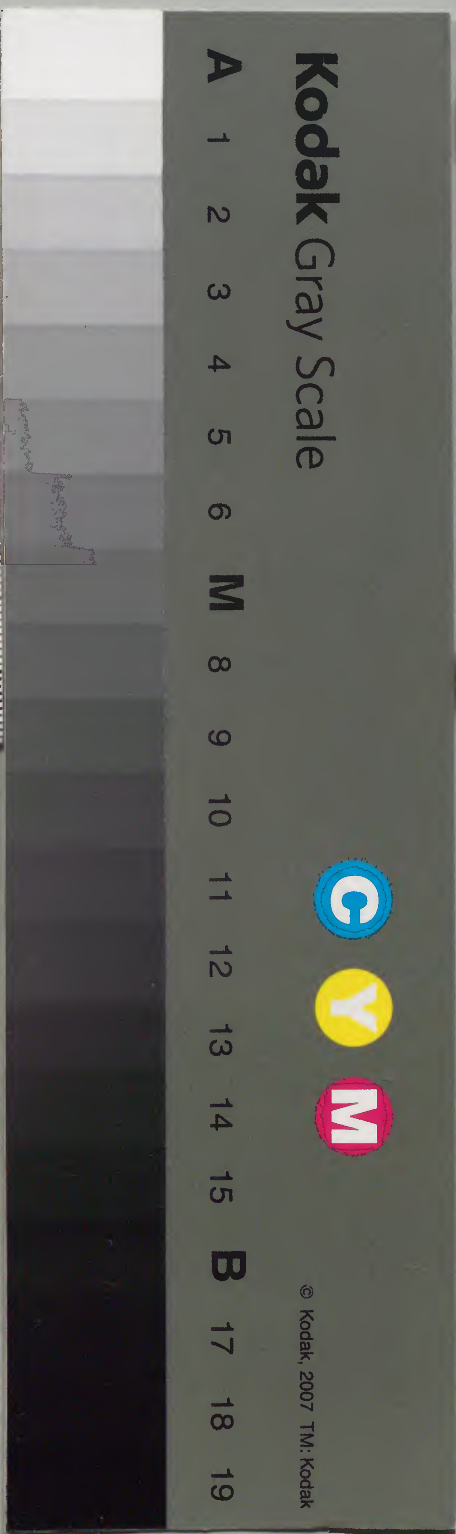
合釋

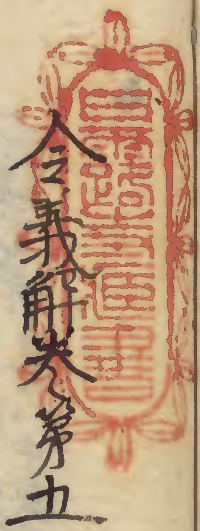
和書門			
冊	架	函	號
一	一	九	五
冊	架	函	號

庫文閣内		和書	
七	五	一	四
九	四	〇	八
函	號	冊	架

五

内閣文庫	
番號	和 51484
冊數	10 (6)
函號	179 · 36





令義解卷第五

宮衛令第十六

宮門之衛一ニモルニ禁中ヲ守護ス其法度ヲ令ト云
宮門十二美福郁芳待賢達智陽明上東已上

左衛門府守之安喜上高殿富藤摩凡式拾捌條
次天皇嘉已上右衛門府守ナリ

凡應入宮同門宮門ハ十二ノ門ナリ
衛門府アリ

同門 兵衛府守ル是ハ五衛府一時之後共近衛府出来テヨリ
近衛府同門ヲ守ル是後世トシ叔衛門府下ニ門部有テヨリ

門外ニヨクヨリ炬火ヲ守ル其門ヲ出入ハ許シ位已上ハ名ヲ名ノリ
通ルニ六位已下ハ姓名ヲナリ通ルトシ同門ハ兼明長樂永安トシ

本司 諸寮者司役カシラ四等者中務省送ルニ外省ヨリ衛門府
友位姓名兼友近カシラシテ叔伴奉時有名籍ニ信スル

便門（門）凡各取

注「要便」（カ）ヲヨキ

但五位一位ヨリ十二門每各籍付ケアリトコカラナリト出入スルハ六位以下

謂朱ノ袍（一）薙（一）二位（一）士庶（一）人ハ平人ニ

並不得出（六）門ナド籍ナキ改任（他）官行使（天子）御用ニテ本司當日

牒（ト）文章作り除籍（ケル）毎月一日（ト）改書（カ）ニ換籍准此（謂）改任

未換之間（或）一日改ノ終リ二日三日比ニ任友依日籍也（落）患（病）氣ニテ

凡無籍（是）門ニ籍モナキ人ニ（注）謂門籍（ト）ハ十二門ノ内ニ

請迎（申）出スルニ輸送（禁）中ノ下匠（心）彈太ユナド禁中御修理ニテ

五十人（ヨリ）上レハ當衛（其）門ヨリ右ノ人救ノ（注）東西（門）ヨリ入テモ

其輸送（禁）中ノ入ルモ出スモ宿守物（一）人ヨリ守リ度由ヲ申セハ

斟量（ト）トハカリ定テ凡兵衛衛士（皆）國ノ百姓上番（以）度倍テ

謂自本国初上者（是）ハ禁中ノ每番（其）上レコトニ名テ

衛士者唯初上（初）テ上レ者ハカリテ奏ス

正身（其）人ト名書トお送（奏）スル

謂正身見在 其人ト帳ト川合セ 以 行子 少墨

凡用閉 法門 第一用門鼓 二度打之オ一ヲカト直ニ 大門内外 法門ヲ用ニ

謂別式 時刻ハ格別ノ式アルヘシ 諸門者大門 朝堂院ノ大極ノイ 是書向 為門

第二 知ニ刻 大門 一名殿門 退朝鼓 是夕方百官 閉大門 コレニテ

漏刻 水ツキテ 理門 夜門 謂要 カツテヨキ門ツ

炬火ノキ出シキニスルヲ 理門ト云若入ルハカスラメハ 圍入殿門罪 トテ徒二年

京城門 羅城門 唐ノ世ノ名目 巡リテ 曉 寅刻 鼓 動 トキハオノ鼓打終

夜絶 并終テカラ 鎰 オ一用門ノ鼓ヨリ三刻前ニ申出テ

謂早晚 時ノキハカキラズ時刻ハ 寅ノ刻 用門者 落 申 出之

カキテ出ス 御所 所在所 婚家 ヨメ 喪礼 病人有ルカ

落 等者 類 是ハ衛府キニシテ通テ 奥坊門 カキハ 坊令 三刻出

閉門鼓 所部 我カカリ 按檢 キン

謂主典已上也 落 長官 以時 沛垣 太子所築地

大藏民部藏 衛士守 持特 九ト右ト遠子ヨリ 寢 執仗 ハ太カレ

分明 邊人トシテ 相職 左ト右時ヲ分ケテ 毎且 一日九ハ九ハ届右ハ右大

宿直申上云 一人 在直 宿長友 通 宿直府長友一人ハ是非

凡詔勅勅書 詔書 未宣行 中務卿 大捕

宣奉行 字ヲ書ニ是ヲ 太政官 中務初ヲ兼リ未友ハ送ラヌ

非司 中務役所人ヨリ外者ハ 凡車駕 天子ト下臣心慎テ

謂出幸 行幸京外格外 有ルカ云

兵衛 府 衛士 府 按行 挨拶ト曰行列ヲシテナリナルヲキニスル

謂挨拶於行列

道邊 ト 隱映 人オモク林ナト有テウソクキヤクモ者愚 隱翳 カクニス

映暎 不明 不虞 ハカレ 司衛 六府 善政 善ク 其預借

前後 行 可叱 大音 觀人 并見人 大言 并見人並礼高 高

謂放人 天子ノ行 令維觀 登高臨臨柳下 引ラヌス

若有行幸 是ハ内裏中ヤ 巷 町小路ノハ巷ハチテ

謂向 里 向 モ里 是所ヲ閉テ

靴弁 不當留 凡天下ノ行事ハ供奉極リ有 其外ノ人ハ上ノ近クヨレハ夫ヲ直レリソクルトシ

習志乘輿 上 三百步 三町四方ホトノ内ハ 陪 ハシヘルハ供奉ヲ云ニ

凡理門 大内裏四方ニ昼夜 謂内 宣旨ノ中 建春門

外 上棟ノ外 謂東ノ方ニ去四方氏ニ右ノ如ク

大器 昔火ヲ燃ハ金ノ網ニ 凡兵庫 兵器ヲ藏ニ 大藏 有諸国ノ貢金銀珠玉

院 凡ソノ其ノキリヲ云 火 右ノ火ハ 守當 モリ 食 右ノ守者ノ食物ヲ

於外 土丈百步干向ヲ 謂宮人 セリ

兵庫 兵藏大門 院外 右ノ藏有ル 垣 持仗 兵器ヲ持

衛士 日夜守ルニ大藏ニ 非司 外ノ役所 輒入 藏ナトハ 分時 時変レテ

檢行 見九巡 謂主司 藏アル所

凡諸門 守當処 正司 人 未監 示

先契 合 夫ヲ合セ合タルハ

謂本府 衛府下 別勅 テ来ルハ 雖有合契 ノ一本文ニ

給契 不見 將軍 代件合符ノ一有リ符ハ官符契割ト

凡宮牆 築地ノ内 道内 カクシ筋トツイデノ間カレテ

謂街 四ノ道ノ通ノミソトツイレトノ間ソコニ物ヲ積フハナラヌト

宮阙 禁中 臭惡 アノレキ香ノスルカ 哭声 ナキサケク

謂氣應 ニエヒ来リテ 声應通 行

凡宿衛 兵衛 器 兵器 勅 命ト云々 主司 再ヒ奏シ

謂中勢 覆奏ノ役

凡鹵 蔡邑 横入 行列ヲ功テ

謂指也 タテ、戈ヲ持テ列ヲナス 簿 帳ニ右次カ 簿列 ツ子 鹵隊 行列ノ一隊ト云々

五十人ヲ隊ト云々前陣 監仗之官 前後ヲ集メ行列ヲキシテ 得業 是ハ役セハアナコト集メ

凡車駕停幸 トコナリ 夜行 夜ニ入りテ 部隊 衛士陣 主師 ハムラ

各相辨職 識 相職 兵衛杯夜行スノ時行アヒシ時ノ 侍臣 天子ノ御前ノ出人

ナレト推モ能知テ居テモ 謂從外來 供奉テナキ人 陪從 供奉

凡奉勅 勅命ヲ来リ何リ申用テ 奉勅 人ヲツテニ書シルレ並トコ通ノ

中務省 云ヤルナリ 中務ヨリ 衛府 又覆奏シテ虚実ヲ

謂口勅シテツカ
カラ仰 中務覆奏省ヨリモ再ヒ奏スルコト

宣告衛府、覆奏轉告園司以九字落字ス 轉奏イレヨリモ
覆奏スル

若中務衛府直ニ勅命ヲ兼テハ
覆奏スル云ハズト 違錯クシト云フ書出し布リ其人
性来スル件 右ノ名書キシ

係下達フアレハ
シキニ奏聞セヨ 帛執注 謂執申其極ミヲトリ上テ
申ストナリ 執縛クハリトテユルト
云フテハナキト

凡諸門四方禁中 用ハ毎門四色
具イル 鍵エヒ 管エヒ 鑰ツキ出ス
カギ

謂杜木ノ指込
エヒ 管エヒヲ受ル
アナル

皆須牢固カタク堅
固クシテ 謂牢固亦固也注
已上本文注トモニ
九字落タリ

凡五衛府官長カシスケ 以時時ニ 按カシカ 檢カニカウ番ノ者ノヲユ
タリハナキヤ見ル

謂職責令以時巡檢スト云ト曰レテ

所部手ノ下ノ者 不如法法ニカヒシ
アレハ 糾察スル 凡儀仗庭上ノ
カガリニ

用ル木刀ノ 軍器真劍、戰場
ニ用ル品ナリ 謂同實注
名ハコトナレト道具ノ
ナリ形ハ同レナリ

十事十色以上ヲ出入サスレハ
勝タルレキニスル 謂十夏弓一張ニテモ十張 箭五十隻セキ

不相須互ト前ノ一色
テモナリ事ト云 十事朝出シ又十事
夕方ニ出テモ

通計シテ奏聞スル 不得出一色テモ出ス

仰知九事以下 十色ニツミミハミハ差別ハセヌ
九近ハ勝ヲ以テキニスル

其宿衛 兵衛ノ礼 常服 ケヒゴノカセハ弁ヲ負ヒ
弓ヲ持テ常ニ是ハ右ノ限リ外ニ

凡有執軍器 是ハ軍器ヲ天子ノ
献スル門ヲ云ニ 謂稍 ホミ 鼓 カ 吹螺 ト 鉦 ト

令内舍人 献スル人ニ内舍人ヲ付テ
往来出入オスナリ

謂器 軍仗 戎 庫司 兵庫ノ献ル人ト兵庫ト内舍人ト三人ヲ云ニ

凡車驾闭諸門 四リノ門ヲ
トスル 闭理 出入ニカウテ
閉キラケテ理門云ニ 留守人

大中納言ヲ云ナリ親王
留守ヲ成サルト 監国 之 驾還 還幸仗
左兵衛ノ礼 至 門ノ子
近 闭 閉

凡宿衛 兵衛ノ各夜
番ヲ勤ム 上番 當番 有故 何ソ用事有テ我
ヲ所ノ本府ハ
ユカヌトキ其侍ヲ以テ

下番 非番ニテ下宿
スルトキ 一日ノ程 一日ガケテ
行ナドハ 申牒 其コトヲ
書キ

谓私家 宿ヨリ一日路ノ
ホトヲ云
本府カラテハナレハ
非番日ニ 不满 半日路位ノ
所ハ
往来ヲユルスト

凡元日 正月朔 毎日
是ニ儀仗
ヲスルハレケル 取集 人ノ多ク
集ル

谓出雲国造 所ノ名産
負幸物ヲ献上シ尋常ノ
版位
ニ付テソトヲ唱フ文
工ニキ式ニ有リ

辞 帛晦 見 帛目見 儀仗 木ヲ用ル
テ後世ノ
古代真ノ
劔也

凡宮内朝堂 八省院 酣酒 酒ヲ飲 樂 音楽

私敬 人ニ官位ノ相応有リテ右ノ 次罰 人ヲ打タク 凡京路 大クワンス

街 四正ノ 之鋪 人ト宿リノ伴来ノ 注 謂每街 トコヲモ 鋪 人ヤトリ有行人ノ

持時 時ニ巡ル時節 夜鼓 街毎ニ太鼓有リ 聲絶 キ切ニカラ 禁 往来ヲ

聽行若喪 藏ニカリス 病人 急病ナト 醫藥 医者ヲモ 勘問 トク

放過 坊ノアテ 非此色 ウカノ夜アル 當日 アクル日 次 罪アル者

放 ユス 注 謂詣本府 翌朝本府ノ出平女

應贖 夜巡リニ合ヒガナシ 餘犯者所司 京職ヤ刑部者ノ送ル

凡諸門出物 宮中ヨリ物ヲ 榜 切キナキ者ハ 一事 一色ノ一

謂上ホ 兵器ノカニカク 各義異也 落 盜人 イワリ 詐 イワリ

師知除兵器 兵キハ大事ノ者ナト 外入物 外ノ物ハ入ル

其榜 中務者ヨリ 欠 書付ヨリ 乘 書付ヨリ 駁 トク

別勅 ハカク 凡車駕 從 供奉ノ人 當按 行列ノ 凶簿 次方悞

謂諸衛 五衛府前陣 雜乱 兵衛ノ陣ノ内舎人ニシ

去御輿 三百歩 凡隊伍内 華行

内ニ不調法者下部ノ類ナトハ不知其姓名ヲシラス 伏頭ニイキ 主司其主人ニ行テ尋子

後日ニ凡宿衛近侍御前近侍 守官トナリ 二等親屬 死罪北

推劾罪人ヲラシセシ 推斷司刑ア者 專使官人ノ親屬オホシハ使ヲ任立

謂在外田舎ニ居ル 状罪欺 ヒキヤク仕之云ラクスコシ又罪田舎ニ在ラ刑アリ云ヤハ田舎ニトナリ

賣牒 本司本府 罪人ノ親類ハ役所ヨリ禁中へ入ルハナラヌ

謂父祖罪在テ 子孫ハ 此條ハ 伯叔ハ 推効ハ

罪ヲセシキノ家申中云右キニノ中ナ禁中へ入ルコトナラヌ何ソ罪トシ者ノ親屬ハ侍衛ノ友ニ任スルコト得ントナリ

軍防令第十七 軍ハ軍士ノコシ兵士ヲ云又イキト訓シ軍中ノコトヲ云防ヲセト訓防人ノコシ兵士防人皆百姓其シキテラ令ト云天子ハ

六軍諸候ハ三軍ノ下条云一万已上ヲ大軍ト云五十人己上ヲ中軍ト云三人己上ヲ小軍ト云シテ諸国軍團ノ集ルキ常武ヲ云ナリ 凡洋拾陸條

凡軍團 團ハ軍也 大毅号ナリ 少毅スケナリ

副領 右ノタテヲ云ル人二十人ヲ下知スルニ大毅一人少毅三人

謂毅一人 大毅一人ニ五百人以下

校尉二百人ノ 掾師一百人ノ 隊正五十人ノ 凡兵士軍團ヲ居エトヨロノ兵士

隊位 兵士ハ一人組テ仲ト云銘ト云人々組居ハ是ヲ合テ隊ト云

便 上チフルヲ云 注 謂 歩射 射キテ 馬ハ 騎射

騎兵隊 騎射ノ達者成 者分リテ組ナリ 歩兵隊 馬上ニアラル者 ハアリテ組ニ 主師 右ニシテ

當色 歩兵ハホヘイドウレ 騎ハ騎ト分ナ 参雜 ニシテ スナトナリ

謂 色別 ソレハノ組ヲ 一隊 キ人ノ中ニ 歩 キト 騎 兵トシテ 居ル ハナラヌ

凡 兵士 簡點 常ハ百姓ヲサセ入用ノ時ニエラヒ出ス 計帳 作時 其時 百姓ヲエラヒ出ス 百姓 兵士

此 近 國ニ近キ 百姓 割 一 ラニ カル イ

謂 イトハ 添上 大智 高市 大智國ニツ 葛城 高市ニ 山辺 添上ニ

隔越 近ヲステ遠キヲ 入軍 兵士トナリ軍團ハ入者 同戸 一軒ノ内ニ正下

取一丁 右三人ノ内一人ヲ取 兵士トスル 一人ヲ三人ノ所ハ三人ノ余ヲ取

謂 戸内市丁 三人ヨリナキ家ハ 惣 兵士ヲ取ル法ハ 正下 何ホ

為分 三分ニ割 烽子 上ルモノ 事力 國守ハ 餘 人ナリ 残下

ノコリヲ 三分 ニ割 隊正 オトノ役人ニナルモノ

凡 國司 孟冬 十月 兵士 團へ 結ル 時 簡免 キニスル 右 道具

凡 兵士 十人 一組 一火 日レ火ヲ燒キテ 火別 一火ニ六足 駄馬 給

廐牧令ニ牧馬一キノ馬ヲ善ク者皆付軍團於當團兵士内簡

家富兵士ノ内貧セニ富貴アリ其富家ノ者ニ馬ヲ飼スルニ善ク養ハル

肥壯馬ヨク差行入用ノ時死馬ノアチカレテ

謂以理死病テ死スルノ非理飼ヤウ悪シキカ私馬ヲ出サセテ

凡兵士人別糶ホレ飯軍團ノ詰時ニ塩二升上同レコレヲ

謂隊正以上ノ者モ同レテ身死兵士團ニテ還故是ハ死家ノカニ新ニ

當火 供行軍場ノ當色軍團ノ倉ノ入レラクナリ

謂戎具下条ニ出ワ釜足ナキヲ云

經年具シシ名中ハ納好者兵士銘ニ十一月ヨリ十二月迄ニ夫ラハ

上番内ノ者ニ入ツ守掌雑使ノ行軍イクナクテ

計火糶ヲカシ凡兵士十人仲間緝幕裏銅瓦水吞ハトキ

小釜惣テ煮ル足ナキヲ随得アルカハ鋏ソキ剉ソキ鉗カヒバ鉗火ハシカチヤノ

五十人仲間火鑽ヒウチ箱熟艾モク每人一人前礪ハ荒砥ナリ

藪帽ヲナワノ中ニ水桶一色モ不足行軍大將軍ニ

上番年 交代スルハ 人別 ニ毎人リ 持運 ノ 外 ハ 庫 ニ 納ル ナリ 自外不須 常ニハ

按代 ニ 凡兵士上番向京 衛士兵衛トナリ 向防 防人トハ 大宰府鎮府 ナト 行 テ 三年替リ

行程 何日カリテモ右 凡弩 ヲハユシコハ 十人ヨリテケイユ モ 教習 ケイユ

征行 ノ 不須科 右ヲケイテ兵士ハ一分ヲ持テ 外 ハ 道具 ハ 出ス

凡軍團一隊 五十人 強 カノ ヲヨキ者 壯 血氣盛 弩 ノ 持 テ スル ナリ

均分 五十人内ニテ強者ヲ 傳 フ ナリ

習隊別 十隊廿隊ニテ 隊 毎 ニシ ベシ 別 ツト

凡衛士中分 ハ 上當番 下 非番 ハ 每夏故 其身ニ障リ

親病喪 ノ 當府 左右近ノ 馬場 ハ 用刀 劍術 弄槍 ヤリヲ習

習玩也 アナコナト

投石 石ヲ打 地猶擲 機械 入 レ テ 上 ヲリ 石ヲ打

至午時 昼迄ケイユ 進不 用ニテ者タス 雜使 外ノ 常 ニ ハ

凡兵士火別 十人毎 白丁 新ニ 上京 スル 五人 ヲ 十人 ノ 仲間 ヘ

火頭 食タキニ 守邊 セキモリ 哥 學者 二 小 城 ヲ オキ モリ ナリ

若防人 謂 國夫俵ヲ云々ハ仕下ト月ノ 火以下可削

凡軍團部 其國中ノ 散位内外六位 庶人 平人ノ 可称

武藝ニ若高キ者ヲ 充用ル 校尉 已下ハ隊正 便 六典ニ習也 取校尉旅師ニスル

謂兵 主帳ニ入レ已下ハ入レ

凡兵士以上 校尉已下ノ旅師隊正 歷名簿 今補畧如ク名ヲ書連レ 大教ナ教ハ名帳ニ入レ

謂主帳 主書入レ 兩毅 大毅是ハ別レ

征 罰ニ行ト 防人ハ防ト書 遠使 在所ノ使ニ行レト書使ト 征ト書キ 皆右ノ名書ノ肩ニスル

謂外蕃 異國ノ使ス 化内 日本内ノ 遠キ國云

貧富 一ツシキハ貧トシレシ 上中下 三等ニ分ツ 一通 國守ニ一通 兵部者ノ 送ルナリ

差行 將軍出ル時 上番 京ノ番ニホル時ト以次差を右ノ帳面ニコクチヨリ 使ノナリ

謂征人 征ハツニ往ル 徭 國ノ雜役ヲユルスト

衛士 京ノ上ル者 防人 府ナトノ行ハ三年替入 凡兵衛使 異國 三番 三年意ニ 一年替入

謂征討 將軍ノ 部領 宰領支配人ノ 准 二年テニ一年テモ

若欲上 願者ハ又勤タキト 凡差兵士 父子兄弟 是ハ同居ノ者ナレハ 一ツニハヤラストナリ

謂祖又孫 テモロシトク

異国 別国ニ住スル者ハトモワヌトク

老七十疾 篤疾

侍 ミコトノ勤

兼下 正下教ナキ家ハツカワヌ

凡兵 士

廿人 已上ヲツレ住時ハ

木契ヲモフ

謂有関 所ノ関道ハ伊勢美濃

古ハ越前

勅符 関国ノ外ハ

凡大将 軍

節力 古ハ節度ヲ給ル

又カヲ給ル

モアリ破敵將軍ヲカカレ其時ハ節カト云ク

是ハ拂子ノ如キ云ク

落トナシ

謂髭打尾 是ハ節カ

所權 右ノ物ヲ持往ケハ無人知ル

トテ守ルナリ

今 後世ハ叙ヲ

給ルナリ

名実 節度ト節カト

所用 佛使ニシレ叙所

ハ日レナリ

及宿 禁中ヨリスクニ立ナリ

宿カハリ一宿スルハナリ

一 住

謂宿猶也 至歸時 及陣時モヨク禁中ハ

上リテカラ宿カレトク

有故 何ソ障アレハ家ニ

唯勅使得宿

其家 將軍ナド常用ニテ

他ノ住シテ

毎月 内舍人ヲ遣シテ

無事安スルナリ

凱旋 カイセレン

凱ハトキノ言ノ

郊勞 及陣日郊ハ都ハ入ラナル先ニ佛使テ遣ル

中務者侍從ヲ遣ナリ

太儀ノ勞ヲ被仰ク

謂郊勞者邑外 洛外

賓 將軍ヲサス

凡有所征討 大將軍朝敵

行人 士卒ヲカル

三千人 已上

祭日 祭馬ノ日

侍從 ヲ使ニシテ

慰 ナクナル

大儀 思居ノ使

勞 ミキロウト訓

向ノ人ヲヤススル

祭遣 侍從ヲツカワス

防人 ニテモ十余人

内人 吉人

ヲ以テ慰スル

凡衛士 兵士衛士トナリ 至津 船着 之 行字 回国 守 親自 自身

部領 下知支配スル 兵部 衛士上京 戎具 人別持来ル所ノ

王府 五衛府ナリ 關少 カケスクナキ戎具 推 ヲシセンサク

謂衛士 人教スクナキ 力部領 戎具者モ国司キンニセンサク

右ノ制ナリ 衛士亦 コレモ道具ヲ備ヘヌハトガ

專使 別ニ使ヲ付テ 宰府 送ラスト

前人 防人ノ替リ歸ルハ又此船ニ

前後 アトヤサキ 零 ヌケル 疊 カサナル不月或 侵犯 是ハ道中ニテ

ナリ 及 一作 桑漆 田地面リニ 斫 ドウ坊 伐 杖ヲ坊

録状 其形ヲ 統領 カハツ 軍行 イクオト

凡将師 大將軍 宿 キヨリ 嫌 キヲラ 配 ハカル 諸 士卒ニシテヤル

謂素 平素 矯 イカガ 公義ヲニナソク

凡軍官 大將軍 門 幕下 嚴整 去度ヲキヒシク 呵叱 大音ニシ

勅使 右ノ陣所 先通 使ヲトウシ 軍容 イクナシテ

ヤラシモレレス 凡衛士 下日 非番日 三十里 外ハ住リ 事故 病ヒ

ナトニテ行カミハ ナラヌキハ 本府 住リ 上番 番日 下限 表ニ當リハナラヌ

下番 終服 心ニツムムニ 喪服ヲ 着スルヲハナラヌ

得心喪 心ニツムムニ 公奉公ヲ 奪情從職 除服出仕

基 一年ノ一ニ 徭役 町役ヲ云重服ニ合ト 諸作樂 音樂ナレ

要 ヲ多ク合元ニ 正服 三季ノ服ノ中右ヲ云ヒ 下番 非 喪ノ礼ヲ勤テモ

防人 遭喪 日 衛士 火頭 食タキ

凡將師 大將軍 一万人 万二千迄 副將 二人 軍 監 二人

軍曹 大サクシ 四人 録事 大サクシ 四人 右ノ二万余ノ人教ニ 右ノ役人住リ

五千人 九千迄 副將 各減スル 三千 四千迄ノ人教ハ

軍曹 二人 三千ハ小軍

各 皆將軍アリ 惣三軍 片ハ惣大將ヲ

大將軍 ト云ニ 三軍ハ 右ノ大 中ノ小ヲヒトツニ合シタルヲ云 其トキハ大將軍一人ニ將軍三人

凡大將軍 三軍ヲ率 信軍 合戦ノ中 アタニ合カフ 大毅 以下校尉隊正

軍令 將軍ノ人中ニシクカハヌ

謂圖 キキ内ヲ指シキシナリ 指麾 下知スル 教令 下知テ令ノカニテツルトナリ

非大將 右ノ下知ハ大將軍ヨリ外ノ者ハナラヌ

誓 ヲコトナリ 違 タカフ 阙之 トモシムナレ 酌 ハカリカル 專 一人ニテ

具状 其ヤウス 未信 戰場ニテナクハ

謂誓 田 軍ノ一ニヲコトナリ 之戰 ヲロクモヌラズ 軍興 戦ヲコニス

凡軍將征討 將軍退治ニ往テ殊外ヒトリタル時別ノ將ヲ以テ前將ニ代ラレムル一有レハ其時ハ

不得出迎 前時後使ニ如出向ヒスルナカレトナリ誓時モユクニナスナト 嚴兵 軍兵ヲソナ

右ノ市命 符 勅符 從 事實ナレハ旧將市命ニシクカヒ替ルナリ

凡征行 軍中ニ婦女 妻子ノカツレ行ナト

凡征行 イクニ行 父母喪 軍場ニ往シ人々中長ニ合者有ラシ 待征還 凱陣ノ上ニ去

祭 無ラ勤メサス

謂節力 驚震殿ヲ給ル 禁中 返上スル 戰士 兵士ノモ兵庫兵部者ナドヨリ預シ太刀乃教テ

返納 返上シ給 右ノ表事ヲ因ス 其自餘公使 是軍ヲナク外ノ勅使ナトナリ

夫ハ因シ處ニテ年衰スル
スレハ書クヲ言ヤルナリ

凡士卒病患 口ラウシ 傷 キツ付 血 醫 軍監 以下、役人士卒ノ病氣ヲ
自身見廻ラフナリ

凡大將 大將軍 克 カク 捷 セウ 諸軍 前後三軍

未散 軍ヲ治メオキニ士卒
集リ居ル内ニ 詳 軍功ヲ定メ
極メテ 勳 位ハ大將軍、
ホトモス 録軍行

イノチ之レ日ヨリコノカタ
氏或ハ得有功ハ多キ具ニ 費 ツイエ根ナトノ
入用等 資 モチユ
タスク 軍人 士卒
人救ヤ

兵馬 武具ヤ或
馬ノ損死 甲 ヨロイ 仗 軍器、
見在 今ノヨリアル
トコロモノ

損 キツ付 失 ウレナセシ
具ニ書シ 大將 以下スケセウ
連署シテ

謂將軍府 將軍ノ
陣所 行狀 人行跡、
善惡ヲ 書記 カキシルス
一 申勳日

誰ハ何ノ功ト申上ル日
對君有功勳ト云ナリ 勳狀 ハタキ
ノヲ書シ

軍還 行 之日 勝テ後日 軍監 軍曹
禄事 勾勳 兵具、
人救等

謂兵庫 寮ノ軍器
返上シ 兵馬 司ノ馬ヲ
返上シ 初受物 對勳
レキニ相

放還 夫ヨリ
休ナリ 凡勳簿 右ノキカ
ラニ書シ 皆具陣別 ニツニ
作ル

ノ勳狀右軍ノ勳狀ナト、別
ノ勳ト云フヲ作ルナリ 官軍 天子ノ軍ヲ
戰、場所ヲ云

勳人 コシ状ノ書ヤウ
ヲ云 九軍 右軍 廂 ヒサレ本陣、
ヒサレ意 相

捉サツニキル 握也 頭分ノ者ノ 名ヲ書フ
人別所執オカ持テ首ヲ取ルナド 或ハ鎗長ヲトレルス

當團トコノ團ニ兵士主師主師本属 一家一家

謂左右 左軍ノ方 捉持也 我支配下ニ其人ヲ 持テ居ルナリ 卒領子下ニ持居ル

注メ云 書ヤウラ云 兵士原ノ誰 斬首キリイク 級首字ニ級ノ字ヲ用ル業ノ始早ノ内ヨリ

起ル首ヲ取ルモノニ 五位ノ階級ヲ給フ 所執ノ兵器ヲ記ス左廂軍監 姓名

部領タレカ川卒其国トコノ国隊正 幸人ノ名行部仕タレノ組

其郡何郡ノ人ト云フヲ書文以器仗器仗ノヲ書クコトハ

大ライヲ奉ニアナカナ上ニ書ニ極リシ 不可カ定例
例ヲハナシ下ニ書テモヨシトナリ

官軍 何キト 賊衆 敵ノ人救ノメカ

謂彼 敵軍 此 官軍 無寡状 其ヘリレ人救ヲ書フ

傷キツ付殺キル救 獲賊人ジチニ取軍次負兵糧ノ取器械太刀長カノ取

謂生擒 小田ヨイカケト取取奉奉所

戰時 何月何日 戰 其場所 陣別 戰ノ繪圖

同上 其人ノ姓名書フ 簿 勲賞ノ高下ノ勅ヨル

凡行軍 イカガシニ大將軍ヨリ 叙勳 ニヨリ位 每隊 五十人 一隊ナリ

先鋒 オキテノ 第一 オキテ

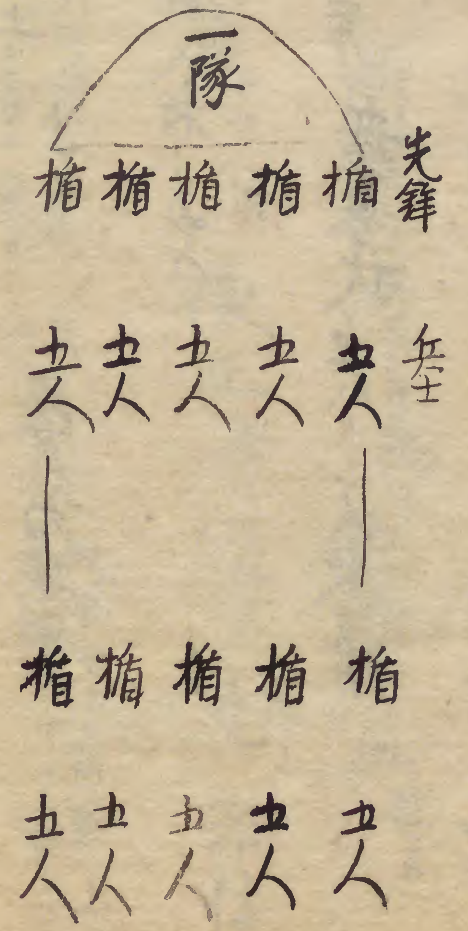
謂 一隊ニ先鋒アリハ百隊ニ百 一隊ニ十楯 タテ 一隊ニ前後アリ 前廿人後廿人

頭 前カタル前後 故簿 勳ヲ申上ル日ニ例ニヨル

先鋒 甲乙五級
次鋒 戊己五級

行軍

先鋒 丙丁四級
次鋒 庚辛四級



不得第一等 前鋒ノ云カヘシ前鋒ノ功也又次鋒ヨリ也

謂大將下令斬 五級以上 四級 已下ハ次重下定 先鋒 甲乙 ニテ首ヲ取

丙丁ノ者 罽ヲ取 戊己 ノ人ハ次鋒ノ内ニナレト首取ル 楯ヲ

ナラヌニ依テエトテ 其勳等 行字 之 日 次第 次者スルニ

功輕重 有ルヨリ 進退 エトテ令ス

優劣 先鋒六功 次鋒五功 取ハ次者 歷名 エトテ以テ定ム

同勳之中 先鋒五ツ 各有輕重 是ハ先鋒カ 假令 甲丙乙 次者スル

若不合然合字不向了是臨時勅ヨリ前鋒トハ三人切手残りノ者ハ叙セラレ又下ノ定メラレハ申スレハ前ノ者計テ後ノ者ハ勲ヲ止ラレ

從後アトアルヲ 謂注 次鋒ハ三人切手ノ下ノ 最後ハ三人切手ノ下ノ

凡叙勲應加轉此一辰勲位加級ノヲ書シ勲位叙レ加轉加級スルコト 轉一ロハスシ 宣テナキトシ

謂トハ 元年十人ノ首ヲ取ル者一轉トスルキアリ 二年又夫ノ首ヲ取テ一轉ト宣ル時モ有リ是々將軍ノ情ニ

皆勲位初位上ノ加ル 無シタレニ勲位ナキ者ハ 一轉ノ功ヲ得テ 十二等是勲位ノ初位

六等以上三等以下 兩轉一轉夫ナレハ十人ヲ切テ一等ヲ加ルコトナリ 二等以上三轉

メ十人ヲ斬テ一等ヲ加 其五位以上シクモ五位以上ノ人セハ右例ニ勲位ヲ授ク

外仍有餘勲大勢ノ首ヲ捕リ勲二等ヨリ父子親ノ勲位アル時ハ親ノ子モサツク 父子親ノ勲位ヲ子モ授ケル

謂若父子共出テ勤ルハ父子氏ニ授ク

自亡六等以上ハ兩轉ナケレハ一等ニ不足ナリ

謂勲カメ加級スルコトナラズ是ハコレヲ賜田ト云

其六位以下ノ 加一 等此ニ昇リテタ余リ有レ親ニ有ト

不在賜田之限是田ヲ下サレセ又ハ六位以下ハ一轉ニテ加ユルナレハハニナルコトモナキ

凡勲人得勲戰場ニ功有リ今度勲位可給人 依例前ノ通一轉ノ

謂案勲 位ノ外文及ノ位記ナラハ其大功 追 テハ給 給 ハラヌ夫トハ違フ

戸 家貫 在 在 一家 一門ノ者ナキ者ハ 停 勲位ヲ給ハラヌ

謂當戸 其人 別戸 一家一門ノ家有シハ夫ニ給ルナリ

凡勲位犯 勲位ノ人降名ノ 限滿 六年ノ年限一 等 者犯セハ年限ノ

官當 官當テ罪 免官 官ヲ解ク 免所居官 兼及ノ者罪ノ有官

計降 等 降 此法 官當 下ハ降名 從高叙 三年ニ後ニ等ヲ

謂盡 上等ナト人 降 勲位ノ人 叙 叙ルナリ

凡非因簡 エテ 點 計帳ヲ作ル時ノ 取人 軍團ノ入レタリユレタリハ

其詐冒 人ノ名ヲカケテ 被認 キレシセラレ

謂認問 キレシニ 本色 本職民トハ元ノ職民 雜戸 諸職人

陵戸 分守 品部 諸寮諸司ノ使ヒ者 亦同 右ノ者ハイハリテ

蔭 位有ル者ハ兵士ノ中ニ 入リ居テ軍團ヨリ出ル

兵部 有 届テ入出 注 謂問點 計帳ノ年ヲタヌナリ

在軍 兵士 年 六十三ニテハ 軍團 雖未滿六十身弱 病身者 ユルスト

簡出計帳年凡兵衛考滿舎人使部兵衛コレハ皆考スト

兵部功ヲ上中下三等ヲ定メ其上武藝ヲ試ムルニ是ヲ練トシ

謂考文兵衛番日ノ勤方ヲ云ニ則其番日不可試才

スレハ練字ハ付字ニ
藝能ヲ論セハセヌ

隨文武所能文有ル者ハ文友トシ武有者ハ武友トナシ理務注其国治方ニ堪ル者ハ三等ヲシテ執事

申官量才右ノ人ノ才ニヨリ文友ハト武友ハト叙ルニ處分文友ナリ武職ニシテ

謂不堪理勢クナトシ武ノ才ナリテモ時ノ政ニテトキハ友ニ任シテモ用ヒセヌトシ

六十考按ハ魁ヨシ野日魁モヨシ本府衛府ノ郡司ニ成ソウナ者又ハ兵士ノ病人ナトヲ具ニカキ

兵部者送ル凡兵衛兵士強ツヨシ幹幹ハ強ニカクノヨキ者

便尔雅ニ便辨ニ達スル者ヲ云子孫兄弟者姓ノ四ツノ中ニ

謂不等一国ニ五郡モ十郡モ有ル国ヲ云ソレモニラカリニツハ兵部ヲ執ル

凡軍團鼓大コツ大角笛小角管ノラエ注 通用陣太鼓ニト角ニト銘し得キナ方ヲ習

食米裁庫武具裁損キツキ壞クワレタル十月以後兵士ヲ夫ニシテ直ス

謂上番上京ノ兵士ニ右ノヨリ外ノヲハ使ハヌナリ

凡行軍 軍場ニ行キ 本郷人 日レ在所ノ人ニトツケテ扱トナリ

謂病困 クルレシ 篤 自身得 持還ラズ 路次 国所ニテ 取計ル 下近 大ユノ上リ降ノ通 路ノ役人養フナリ

大ユノ上リ降リノ通 路ノ役人養フナリ 無便告 ヒキキキ トコロ 兵部 亦ノ送ル

其屍 カラスヤケラ 謂路次 死タル寄宿ニ是下近ノ 通ニ夫役令サセトナリ

副將軍 以上病死テ及リ 或死ラ及ルトキハ 謂專使 ワカセテ仕立ラケル

凡出給器仗 弓矢太刀長カノ物 兵庫寮ヨリ出給

儀仗 木カ 事畢付領 文折 扣帳ニ付ル

損失 ルイアハ 推 ヤウスニヨリ徴 二トロスナリ

凡從軍 大將軍出ル時ニ銘々 兵器 其外兵庫寮ノ器ヲ持行ク 戦 ヲ 失 フシ 失落レテ 知レヌナリ

免徵 免レハ 損 キツク 壊ヤル 官 太政官 修 フクテ 仰付ラル

不經戰 守リヤハ悪クテ 損失スルハ 三分 三ツワリノニツ分ラ 二トロスナリ

謂譏會 ハレ 密来ル時 席會ノ時

當時 其時 估價 相場 料造式 別有リ 右ノ物 徵ル物ヲ 書ラカキレ 今ハナシ

謂禁器 外ニテ 作ルナラヌ 御道具ナリ 估價 右ノ物 御道具ハ 相場モナキ

自餘兵仗填（元ノキレテハ）入（レ）備（ル）ナリ

官（下ヲ代テ取テ）水火（ニアフハカノ）其国（国ノ軍團）每年（兵部者ハ）書（付）上（シ）

進奏（上ノ奏シ）

凡軍器庫（兵庫寮）棚（タテ）閣（タテ）

謂樓閣（トマキレ閣ニ）

色別（分テ）曝（日ノホス）涼（凡テ入ルニ年ニ一度ハ出キナリ）

凡私家（銘ノ多）鼓（庫太鼓）鉦（ドラ）弩（石弓）矛（長ニ丈ホコ）

稍（一丈ニ尺ノホコ）具裝（入馬ノ具足）將軍（陣ハ）毒縣（ノハタタエ）

隊（其陣ニハ）兵士（ハ兵士ヲ備有リ）

凡在庫（兵庫寮ノ）不任（用ニタ）驗（コロシ）實（キレシ）處分（時ノ節）

除（ヤル）毀（ステ）鑽（ホコ惣名）又（太カ）袍（軍裝東）幡（タテ）

弦麻（ヲソル）

謂靴（ホコ）纁（ワタ）繭（キモ）藁（コ）苧（イヌ）野苧麻

當處（其処ヲ）京庫（兵庫ニアル器ヲ）兵部（省ハ申テ受リ）是田

修理ノ間ハ京ノ奔^キ不如法^{道具ノ納ル} 状^{其ヤウス損ニ弊}

凡五位以上^{みヤ孫ノ者}見^在 役仕^{役ナレノ者}京^{申送ルナリ}

謂^{考ニテ出スルハ是ハ外ニ} 仕モ亦使^{内アイニ叙スルスジナリ} 得考^内 帳内資人

皆外階^{ニ叙スル} 夫故申送也^{其叙スル所} 蔭位^{ヨリヒカキ付ハ}

性識聰敏^{ハクシキモノ} 儀容^{ミフルテ一宜キモノ}

謂^{性識聰敏} 二事相須^{儀容ヲ云}

三位以上^{ノみハ役ナレテモ} 東宮舍人^{東宮中官ニシテ}

凡内六位 役任^{役ナレノ者} 勘檢責状^{書件ヲ取テ其人ノ才實}

三等^{上中下ト分} 端^{タレキ} 正^{タレキ} 書^下

謂^{ラニタス一色テ} 二夏^{上等トスル} 身材^{落一色テモ} 補使部^{下等}

身材強幹^{ウニレツキカリ} 謂^{ウニレ付} 質也^{天性}

十二月^{晦日坊ニ上等} 中等^{弓馬ノ達者ハ兵部者送リ}

不足^{人教不足ナレハ} 庶子^{赤子ヲ取ル}

謂^{兵部トスル} 庶子^{ニハセヌト}

凡帳内 トヨリト 内六 位ヨリ八位迄ノ嫡子 下文實人亦云テ有

資人 公卿ニ給ルナリ 職分 資人ハ八位以上 三関 伊勢 美濃 近江

石城 石脊ノ国ニハ後ニ 是皆必要 凡給帳内

女官 位階有ルハ男ノ半減ヲ給ナリ 減救不平等 其時ハ其夫人ヲ給ニ從及給トナリ

致仕 隱居ノ者

凡帳内 癯疾 カクハ 仕 ルハトモナラヌ

不堪執事 病人ノシニ 六年 帳内資人ハ者

還本貫 滿者 昇進スルヲモアルナレハ

凡太宰 国 守ニ給ルヲ 事カト云 大監 セウ 大判事 宰府ノ

大典 府大 竿師 カシセウ役 主船 船役 諸令史 ソレノハニ

史生如前 本中下国 上等戸 富家ノ下取キ者ヲ取テスルヲナリ

庸 ソレヲ出ス家ハ 凡邊城門 城ノ有ル巡リノ門ニ

晚用 是要害ノ 事故 病氣ヤ 設備 弓鎗ノナレシ

城主 カシラシ 公事 市用ノ時ニ出ル 検行 キニシ役人ト曰道ニテ

謂三関 裁前アラテ 近江伊勢ノ自餘 右ノ外国ハ

管々鑰 中ノサシ込 城主 自身ヲキテ 執鑰 右ノ門ノ多クテ 謹 不調法ナキ

家口重 大 富貴ナル人ヲエラシメ役ヲサスルコト

凡城隍隍ハ巡リノ崩類 タル片ハ 兵士 ラシテ修理

上番 當番ニテ

隨近 百姓ヲノ民 閑冬 注 力人夫之文時 是ハ閑月ノコトヲ云フ兵士

過女 多トクニ 及關 皆崩 ノ 守固 城中ニ在ル所ノ人ニモ

謂過多 半分ヨリ餘ノ 人出入 人夫ヲ何人ト云カキリハナキコト

所役人夫 十日ニモテ 上番日 當番ノ日

凡関 天下ノ関所 守固 ニモルコト 境界 其国 臨時 シクダナ毎所ニ

国司分番守固 右ノ軍器ヲ 三関 ハ兵士ノ外ニ別ニ

所配 兵士ノ救ハ時ノ 凡防人 向防 鎮守ヤ太宰府ノ

家人 奴婢ヨリハ 征人 將軍ノ軍ニ伴フ云

凡上道 兵正ニ後 替 リハヤラヌ

凡將矣 矣足ノ日罪アルヲ云

謂在跡 罪ヲ犯セシテ

非至徒 徒罪ヨリ已下ノ者ハ

注 贖 過錢ヲ取ル教ハシテ云ナリ
家口防人ヲヤト

凡防人 固守ニ往時

所在官司

国ノ防人カニ 防人司ナリ 部 組 仲 向 口 人 教

田舊

何十人ハトコノ府
何百人ハトコノ國

分目

目錄ヲ作ルニ 人教ノ帳ニ 防人至 替リニ 往イタルニ

後一日 着シ退ル日ニ

人分付交替 前役トナリ

主當 防人アル所ノ軍器ヲ分付ケルナリ

主當處

防人アル所

母米子

四季ニワカナ 役ヲ勤サズ

若

春季セツナ年 役ヲ サスレハ夏ノ季

樂

多ナル役ヲ 二宮種

注

防人兵士ニ常ニハ

亦同 上ニ月トナリ

凡舊防人替

及レ防人モ

程糧

路方 飯米ヲ 給ル

新人

今度至ル 防人

嗣

不足アルニ假ハ

以旧人

不送ト云氏 弘ニ旧キ者トノ 勤メサス一ハナラヌナリ

貼

玉篇 以物取

凡防人向防患

病カニ

病状

ヤウス

沉

重病

便

カスル

本貫

在所

前所

往并キニ

移^{文ニ文章ヲ作り}イ^{ヤル}ナリ

給^棺棺^残給^引便^ニ資^財 道^具具^ニ本^家 其^人人^ノ宿^シ

謂^以西^ノ者^ハ其^処ニ^テ埋^トナ^レ右^ノ山^城 云^送リ^ト是^ハ本^属其^国在^所

凡^防人^是防^人守^ル片^ク 守^固外^非番^シ

謂^在下^所正^下ノ^百姓^ノ作^ル 側^近 其^守ル^所ニ^近キ^地ヲ^作ル^ト

山^ヤ川^ヲ溝^ツレ^ハ近^ト 云^トサ^セヌ^ト

給^官閑^地 防^人食^是公^儀粮^ト 牛^力 云^ハ功^ト云^ハシ^ノ 云^ハ功^ト云^ハシ^ノ

凡^防人^十日^一月^ニ 火^内 十^人組^仲間^カラ^一人^ツ者^病

凡^番使^藩客^上下^リ 囚^ノレ^ヒ人^ヲ太^宰府^ハ 軍^器 防^援 右^ノカ^レ

生^来ノ^件ニ^付ル^役人^シ 迎^分送^ラク^ル

凡^東邊^日本^ノ東^ノ北^邊ハ^北ノ^西邊^ハ西^ノ邊^ハ 諸^郡 在^所ノ^人家^ヲ云^シ

城^堡 堡^ドト^テ其^内ニ^是城^ヲ守^リカ^ホ夫^ニ人^家犯^サレ^モキ^カ

営^門 農^作ヲ^為ス^ル 莊^舎 其^田地^ノ邊^ニカ^リヤ^ラ造^テ

農^時 秋^ノ時^分 出^城 堡^ヲ出^テ 収^穀 勤^農 農^事ス^ル 城^中カ^ル

其城堡 トテナリ 當処 其在所 居戸 其家数アリクテ 閑 ヒニナル中

謂障防 夫ノセキ 守固 キツクテ非常ナリ 上條 ニ云兵士ヲ役スルハ

凡置烽 アヒツノ火トシテ火民ヲ訓 軍ノ相回ノコロシ 音草ヲススル 唐ハ公釣瓶ノ如シテ煙煙上 四十里 六丁一里

山固 ラカヤ山ノ隔クイ使ノ 相照見 見方カラ 不必要限四十里

凡烽候望 昼夜見テ 一刻 一時坊リ 一炬 多クニテ本

謂束薪 今云クイニテ

前烽不應 必方ニ烽ヲ上レハ向フニモ答ヲ 不可更放 命ヒニアストテ

失候 烽ヲ見ハルコト 所在 其国ノ守ハ

凡賊入境 敵来ル時 其ぬおニヨリ 烽ノ数何ホト上ルナリ

節級 時ハナキト 別式 若別ニテラント

凡烽長二人 烽毎ニツマラ遣 換校 奉行 三烽以下越境

長ハ境ヲハナレテラクナトシ 烽ノ血クノ者ヲ選シ免ルト 堪換校 奉行ヲ方子 散位 六位以下

勤七等 教新人 替ル時其任用クイツノコトナリ

烽子 コレヲ修理役ト 公事 シヤケコト銘 職分

輒離 右、修理ノキガリ燐ヲハナレ勤ムルニ
其外ニ燐ノ下離ルハナラヌ 凡燐 無下 正ナリ

次下 疾ノ病人ノ
六十一ヨリ五迄ヲ云

謂同正下 次下ナレ正下ナレニ付ルト
真ハ半裁ニユルセリ 均分 三ヘニ
勤サス

以次上 番ヲ勤メ下 非番ノ 凡置燐処火炬 タヒラフ

廿五等 ノ向ヲ置ク等ハ
六尺一サナリ 謂多少救 火ノ多カテ融ノ多カモ
和ルヤウニアヒツスル

凡乾葦 アシニシテ乾葦ヲ
付テタイ松ノ下ナリ 席 トコノハ、ロラテ
クニルナリ 周 ククリノニ肥松ヲ
カストナリ

十具 十本ノ 舎下 屋根ノ下置 作架

謂故云並 タヒラフ計テハナレ燐モ同レト云

凡放烟 艾 モクサシ 藁 糞
糞ノワラシ 生柴 ナニバ
火ヲ取アセ 浪 シダリニ
メツタニ

野火 ノヤキニ火ノワリ
燐ヲ延ヤクナリ 謂下條ニ重 ノ中ニテ烟火ナクサシ花火ナトヲ
スナトニ燐ニキレルナリ

凡應火筒 筒知スニ 向東 シラスハ
應ノ筒ハ 西向 西方ノ
向フト

凡白日 筒 ノ中ニ見テ 不錯 ズラ
ヒキヤクヲ以テ告ルトナリ 霧 タチキルノ洲ノ見ノ又トキハ
ヒキヤクヲ以テ告ルトナリ

霧筒 キリハルハ、巾ハ式法ヲ通り 浪 リニ花火ナトハサセスト

凡放燐 参差 待経ノ字物ノ
クヒナガフヲ云 謂人火 アヤニテ火ヲ見テ取
ナカ、或野燐ヲ燐ニ付レ

元放 其出し所 失候 不応ノ罪モ 国 守 勘當 カシカ

祭駅 ヒキヤクヲラニ太政友ノ奏スルニ

摺不應 向ニ答ノ火ヲアケヌ罪ハフカルレヒキヤクニテ云送ニ 放多燐

ノ処ニ火燐ヲ放ナトスル罪ハ重シ 人火 誤テ燐ヲヤククモ人毎ク

機 アヤツリカラリ 失候 其誤テ燒レ所ノ本ヨリ

全義解卷第五終

